

ケアサポートセンターようざん倉賀野



まだまだ暑さの残る季節ではありますが、朝夕には少しずつ秋の気配を感じられるようになってまいりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

当施設では、夏の締めくくりとして「夏祭り」を開催いたしました。その様子を皆様にご紹介いたします。

当日は、利用者様に豆絞りの手ぬぐいを身につけていただき、気分はすっかりお祭りモード。まずは「輪投げ」に挑戦していただきました。狙いを定めて輪が入ると、拍手や歓声があがり、自然と笑顔が広がります。続いての「千本引き」では、どの紐を引こうかと真剣な表情。景品が当たると「やった！」と子どものように喜ぶ姿も見られました。

そして、ひときわ盛り上がったのが「スイカ割り」。目隠しをして棒を振り下ろすと、周囲から「もっと右！」「そこだ！」と大きな声援が飛び交い、見事に割れた瞬間には、笑いと拍手が一斉に響き渡りました。

その後は、皆で「盆踊り」を楽しみました。炭坑節の音楽に合わせて手拍子をしながら輪になって踊る姿は、まさに夏の風物詩。世代を超

えたひとときには、会場は笑顔でいっぱいになりました。

踊りの後には、夏祭りならではの「チョコバナナ」と「かき氷」を味わっていただきました。「懐かしいね」「冷たくておいしい」と喜んで召し上がる姿がとても印象的でした。

当施設では、「私たちはパーソンセンタードケアを実施していきます」という理念のもと、利用者様お一人おひとりの思い出や願いを大切にしながら、日々の暮らしや行事を企画しています。今回の夏祭りも、皆様の「もう一度お祭りを楽しみたい」という声を受けて、職員と共に心を込めて作り上げた時間となりました。

来月はいよいよ「敬老会」を開催する予定です。日頃の感謝と長寿のお祝いを込めて、楽しいひとときを準備していますので、どうぞご期待ください♪ (岸)

ケアサポートセンターようざん八幡



暦の上では秋となりましたが、日中はまだ汗ばむ日が続いています。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん八幡では、4月より利用者様と一緒にプランターでトマト、ナス、ピーマン、カボチャなどの夏野菜を育ててまいりました。

梅雨明け以降の連日の酷暑により、思うように育たなかった野菜もございましたが、収穫できたものは天ぷらやお味噌汁にして提供させていただき、皆様に美味しく召し上がっていただきました。

また、ご自宅で畑をされている男性利用者様からも、さまざまな野菜を差し入れていただき、おかげさまで利用者様・職員ともに夏野菜を存分に堪能することができました。

さらに、8月のイベントでは「スイカ割り」を行いました。なかなか割れず苦戦しましたが、皆様の力を合わせた結果、見事にスイカを割ることができました。

皆様は美味しいようにスイカを召し上がり、夏らしいひとときを楽しんでいただけたことと思います。

さて、これからは「食欲の秋」です。食べ過ぎには気をつけながらも、ケアサポートセンターようざん八幡では、旬の野菜を取り入れ、利用者様に季節ごとの味覚を楽しんでいただけるよう努めてまいります。(金井)

暮らしのサポートようざん

2025年9月〇日

こんにちは、暮らしのサポートようざんです(*^__^*)

本日も気温が高くなるそうなので、熱中症に気を付けて頑張りましょう!!

今回、お庭の草刈り作業させていただきました♪

御見積り時に、残す植栽・草刈りをする箇所をご相談して作業をさせていただきました。

この暑さで、お手入れが厳しかったということでだいぶ伸びてしまっていましたが、作業することによってこんなにもスッキリしました♪

この時期の草木に関してのお困り事、お気軽に弊社にご相談ください♪

御見積り無料、現地調査にお伺いいたします。(吉田)



グループホームようざん倉賀野



ようやく朝晩に涼しさを感じられるようになってきましたが、昼間はまだ暑が続いています。このような気温では外出も難しいため、今回は屋内でおやつレクリエーションを楽しみました。

日頃から洗濯物をたたむなど、さまざまな活動に積極的な皆さまと協力して、ピザやたこ焼きを作りました。マルゲリータ風やボテトサラダをのせたピザをホットプレートで焼き始めると、待ちきれない手が次々とふたに伸びてきます。それをかいくぐりながら約10分。とろりと焼き上がったピザに、皆さまの手が止まりません。十分な枚数を焼



いたはずなのに、気づけば職員の分が……(泣)。さみしくお茶だけいただきました。

こうして大盛況のおやつレクリエーションは幕を閉じ、脳トレをしたり懐かしの歌を歌つたりと、その後も楽しい時間が続いています。

これからも新しい脳トレにチャレンジしたり、涼しい日には散歩などの外出も取り入れながら、心身ともに健やかな生活が送れるよう、全力でサポートしてまいります。(武井)

ケアサポートセンターようざん貝沢



夏と秋の境目、「長月」。近頃は夜が長くなったと感じられるようになりました。

あつという間に9月に入り、今年の夏は例年にも増して暑い日が続きました。これから迎える秋冬の季節には、どうぞご自身の体を労わり、ご自愛ください。

ケアサポートセンターようざん貝沢では、たくさんの利用者様にご利用いただき、苑内は毎日活気にあふれています。新しい職員も加わり、施設としてさらに素晴らしい環境へと進化しています。

私たちは、変化と多様性に対応する社会の中で、持続可能なエンパワーメントの向上を目指し、これからも日々取り組んでまいります。(大山)



★ ケアサポートセンターようざん小塙



皆様、いかがお過ごしでしょうか。連日、厳しい暑さが続いておりますが、体調など崩されていませんでしょうか。

さて、このたびケアサポートセンターようざん小塙では、毎年恒例となっている「夏祭り」を開催いたしました。季節の行事を大切にしながら、利用者様に少しでも夏の雰囲気を感じていただき、笑顔あふれるひとときを過ごしていただければとの思いから企画したものです。当日は、施設内が提灯や装飾で彩られ、いつもとは少し違った華やかな雰囲気に包まれました。

祭りのプログラムとして、今年は「すいか割り」と「ボウリング」を行いました。すいか割りでは、利用者様に目隠しをしていただき、職員の「右です!」「もう少し前ですよ!」という声に導かれながら、一步一步すいかに近づいていきました。空振りして笑い声が起きたり、見事に命

中して歓声があがつたりと、終始温かい空気に包まれながら大変盛り上がりました。

ボウリングでは、利用者様が思い思いにボールを持ち、ピンに向かってゆっくりと転がしました。ピンが倒れるたびに「やったね!」と拍手が起り、自然と笑顔が広がっていきました。普段あまり交流のない方同士でも、ゲームを通じて会話が弾み、仲間意識や一体感を感じられる場となったことも、大きな収穫でした。

今後も、このような季節の行事や楽しい企画を通して、利用者様に心から楽しみ、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。そして、皆様の笑顔がこれからもたくさん見られるよう、職員一同、力を合わせてまいります。(星野)

特別養護老人ホームアンダンテ



猛暑日や酷暑が続いているが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私事ではありますが、来年、介護福祉士の試験を受けるため、過去問題集やテスト対策の参考書などをを使って勉強しています。必ず合格し、利用者様により優しく丁寧なサービスを提供できるよう、頑張りたいと思います。

さて、特別養護老人ホームアンダンテでは、夏を感じていただこうと、風鈴作りやスイカ割りを行いました。なかなか割れないスイカでしたが、水分補給も兼ねて、美味しい召し上がっていただきました。

9月、10月も気温の高い日が続くようです。スタッフ一同、利用者様の体調管理に気をつけながら、これからも楽しい時間を提供できるよう努めていますので、どうぞよろしくお願いします。(槇田)



▲Instagramは
こちらから

ケアサポートセンターようざん栗崎



今年の夏は連日猛暑日が続き、伊勢崎市では国内最高気温を更新する41.8度を記録するなど、全国的にこれまでに経験したことのないような厳しい暑さとなりました。

利用者様には熱中症対策を徹底し、私たち職員も十分に注意を払いながら見守り、怪我や事故のないよう努めています。

8月にお誕生日を迎えた利用者様、おめでとうございます。

もうすぐ涼しい季節がやってきます。体を動かして、元気にレクリエーションを楽しみましょう。(中西)

ショートステイようざん並木



まだまだ暑い日が続いているが、体調など崩してはいないでしょうか。熱中症に気をつけて、こまめに水分を摂るよう心がけましょう。

夏場は暑いため、散歩に出かけることができないので、下肢筋力が落ちないよう歩行訓練を行っています。利用者様のペースに合わせて、無理のないように取り組んでいます。

外出する機会も少ないため、四季を感じられなくなるよう、夏らしい制作物をホール内に掲示しています。

今後も体調管理に気をつけ、利用者様に笑顔でお過ごしいただけるよう、職員一同、協力していきたいと思います。(井上)



グループホームようざん八幡原



皆さん、まだまだ暑い日が続いているが、いかがお過ごしでしょうか。

グループホームようざん八幡原では、この夏最大のイベント「納涼祭」を開催いたしました。

水ヨーヨーや綿あめなど、お祭りならではの遊びや食べ物がホールに並び、利用者様もとても楽しそうに過ごしていました。会場には賑やかな笑い声が響き、夏のひとときを満喫されている様子が印象的でした。

昼食には、利用者様が自ら引き寄せた品を召し上がっていただく「謎ボックスゲーム」を行い、ドキドキ・ワクワクの体験を楽しんでいたきました。まさに“引き寄せの法則”とでも言いましょうか——ご自

身の思考が導いた結果ですので、「え~！」と思うものでも、「やったー！」と思うものでも、誰にも文句は言えません(笑)。

そんな楽しい時間を過ごした納涼祭でしたが、皆様も日々の暮らしの中で“楽しさ”を引き寄せながら、充実した毎日を過ごしてみてはいかがですか？

私たち職員一同も、利用者様の笑顔をたくさん拝見できるよう、これからも努めてまいります。(天田)

ケアサポートセンターようざん中居



連日猛暑が続いているが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われていますが、近年ではその言葉もなかなか当てはまらなくなってきたね。

皆様は、熱中症対策としてどのような取り組みをされていますでしょうか。

ケアサポートセンターようざん中居では、排泄時・入浴時・配食時・おやつ時など、こまめにスポーツドリンクをご提供し、水分補給に努めています。加えて、利用者様お一人おひとりの体調をしっかりと観察しながら、今年の夏も皆様とともに元気に乗り越えていきたいと考えています。

さて、ケアサポートセンターようざん中居では8月のイベントとして「夏祭り」を開催いたしました。

射的やスイカ割りなど、リハビリを目的とした内容で、利用者様も職員も、幼少期を思い出すような懐かしさに包まれながら、大いに盛り上がる夏祭りとなりました。

射的では、的を狙う動作に手先の器用さや集中力を必要とし、指先



のリハビリにも効果的です。狙い通りに命中した利用者様は満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。

スイカ割りでは、ゆっくりと大きく肩を動かす動作や、周囲からの掛け声に反応することで刺激を受けながら、皆様が楽しそうに挑戦していました。

使用したスイカは、みかんや桃と合わせて清涼感のあるデザートとしてご提供いたしました。利用者様は「おいしい、おいしい」と笑顔で召し上がり、おやつの時間を満喫していらっしゃいました。

始まりから終わりまで、笑顔があふれる素敵なお祭りとなりました。

今年も、いつ涼しくなるか分かりませんが、暑さに負けず、笑顔が絶えないケアサポートセンターようざん中居であり続けたいと思っています。(仁木)

✿ 特別養護老人ホームモデラート



毎日暑い日が続いているが、皆様、体調は崩してなどいないでしょうか。

たくさん汗をかいて、気がついたら脱水状態になっていた…なんてこともあります。水分をとる習慣をつけて、熱中症にならないように、皆で気をつけていきたいですね。最近では、夏バテ対策としてネッククーラーや冷感タオル、塩分チャージタブレットなどが店頭に並んでいるのをよく見かけます。私も、上手に活用していけたらと思っています。

さて、特別養護老人ホームモデラートでは「夏といえばスイカ！」ということで、スイカ割り大会を開催しました。皆様思いきりスイカを叩き、最後には美味しくいただきました。味覚からも夏を感じていただきました。

8月は誕生の方が多いいらっしゃいます。インドネシアの実習生が浴衣を着て踊りでお祝いしてくれました。とてもきれいで、皆さんに喜んでいただけました。誕生日を迎えた皆様、おめでとうございます！これからも穏やかに、楽しく過ごしていただけたら、職員一同うれしく思います。

暑い暑いと、ついつい気持ちがどんよりしてしまいがちですが、そうめんや花火など、季節の楽しみを見つけながら、この夏を元気に乗り越えていきましょう！(吉澤)



ケアサポートセンターようざん飯塚



今年の夏も、ようざん飯塚では恒例の夏祭りイベントを開催しました。

かき氷コーナーでは、いちごやメロンなどお好きな味を選び、ひんやりとした甘さに皆さま笑顔に。

おみくじ付きの釣りでは、釣った魚に小さなおみくじが付いており、「当たりが出た！」と大盛り上がりでした。

射的では真剣な表情での的を狙い、見事に命中させると拍手喝采。

流しうめんは、流れるうめんを上手にキャッチして、「久しぶりで楽しいね」と笑い声があふれました。

暑さも忘れるほどにぎやかなひととき、ご利用者様方のたくさんの笑顔が見られ、職員一同も心温まる一日となりました。

来年もまた、楽しい夏の思い出を作りましょう。(川浦)

ケアサポートセンターようざん石原



皆様こんにちは。8月はまさに酷暑の夏という印象でしたが、いかがお過ごしでしょうか。

先月、ケアサポートセンターようざん石原では、毎年恒例の「夏祭り」イベントを開催いたしました。職員が屋内で焼きそば、ミニフランクフルト、たこ焼き、チョコバナナを調理し、利用者様に召し上がっていただきながら、ヨーヨー釣りなどを楽しんでいただく企画です。

利用者様からは「おいしいねえ」「上手にできたねえ」など、たくさんの笑顔をいたたくことができました。楽しそうに過ごしているご様子は、まさに介護職員冥利に尽きる瞬間です。

今月も、利用者様の笑顔をたくさん拝見できるよう、職員一同、楽しいイベントの企画・実施に力を尽くしてまいります。(都丸)

訪問看護ケアサポートセンターようざん

読書のススメ

私の唯一の趣味は読書です。夜、寝る前に本を読むと自然と眠りに入りやすく、時にはそのまま寝落ちしてしまうこともあります。特に好んで読むのはミステリー小説。ドキドキ・ハラハラする展開が続くと、つい先が気になって読み進めてしまい、寝不足になることもしばしばです(笑)。

読書は認知症予防に効果があると言われています。ある博士によると、高齢者が読書を習慣にすると精神的な退化を32%遅らせができる一方で、脳を使わない生活を続けると精神的退化が48%も加速するそうです。脳を継続的に刺激することで、認知症の原因とされるベータアミロイドの形成を抑えることができるというデータもあります。

読書中は、文章から情景や音、におい、味などを想像することで大脑が活性化されます。集中力や記憶力といった認知機能が働き、それを鍛えることで認知機能の低下を防ぎ、さらにストレスの軽減にもつながるそうです。

読書は、いつでもどこでも気軽に楽しめるのが魅力です。これからも読書を通じて、いつまでもハツラツとした人生を楽しんでいきましょう。(小須田)

ケアサポートセンターようざん双葉



みなさん、こんにちは。ケアサポートセンターようざん双葉の久保です。今年の夏は、例年にも増して厳しい暑さとなり、体調を崩される方

もいらっしゃるようです。ご家族の皆様はいかがお過ごででしょうか。私たち職員も、利用者様の体調管理に気を配りながら日々を過ごしていますが、やはり涼しい秋の訪問が待ち遠しい今日このごろです。

暑さに負けないためには、こまめな水分補給が何よりも大切です。ご家庭でもぜひ意識していただき、どうぞ元気にお過ごしください。

さて、毎年恒例となっている町内のお祭り「神輿渡御」が、今年も当施設にやってまいりました。

朝から利用者様の間では、「今日は神輿の日だね」「子供たちが来る楽しみだよ」といった声が聞かれ、皆様心待ちにしているご様子でした。太鼓の音と笛の音色が近づいてくると、「来たよ、来たよ！」と笑顔があふれ、玄関前には大勢の利用者様が並ばれました。

やがて「わっしょい！わっしょい！」という元気な掛け声とともに、町内の大人たちと子供たちが神輿を担いで登場すると、その場の空気は一氣にお祭り一色に。子供たちが笑顔で手を振ると、利用者様も負けじと大きく手を振り返し、拍手や声援があちこちから響きました。

中には、一緒に「わっしょい！」と声を合わせたり、リズムにのって手拍子する方もいらっしゃり、会場は大盛り上がり。普段は穏やかに過

ごされている方が、思わず立ち上がって身を乗り出す場面もあり、スタッフも驚かされるほどでした。

神輿を間近で見られる機会はめったにありません。迫力ある大人の担ぎ手と、元気いっぱいの子供たち。その両方に触れることで、利用者様の表情は自然と輝き、まるで若い頃に戻ったかのような笑顔が広がりました。

「やっぱりお祭りはいいね」「子供たちに元気をもらった」と口々におっしゃって、その余韻はお神輿が去ったあともしばらく続いていました。

私たち職員にとっても、地域とのつながりを感じられる大切な時間であり、利用者様の生き生きとした表情を見ることができる、何よりの瞬間です。

来年もまた、このにぎやかなお祭りを皆様と一緒に楽しみたいと思います。ご家族の皆様も、ぜひ当日は施設に足をお運びいただき、利用者様のはじける笑顔や地域の子供たちとの交流の様子を、直接感じていただければ幸いです。

世代を超えた交流の輪にご参加いただければ、きっと忘れられない一日になることでしょう。(久保)

グループホームようざん綿貫



皆様、こんにちは。

9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続いております。皆様いかがお過ごででしょうか。

さて、グループホーム綿貫では、レクリエーション活動の一環として、昼食に冷やし中華を提供し、お誕生日レクリエーションでは炊飯器を使って抹茶ケーキを利用者様と一緒に作りました。冷やし中華は見た目も涼しげで彩りが美しく、「美味しい！」と大変好評でした。

お誕生日レクリエーションでは、利用者様にホットケーキミックスを混ぜていただき、アイスクリーム作りにもご協力いただきました。「よいしょ！よいしょ！」と力強く混ぜてくださり、見事にバニラアイスが完成しました。お誕生日会では、利用者様に今年の抱負を語っていただき、バースデーソングを利用者様とスタッフで一緒に歌い、皆様の笑顔あふれる素敵な時間となりました。

その他にも、習字や枝豆の収穫など、日々退屈することなく楽しく活動を行っています。

9月も引き続き、楽しいレクリエーションを計画しています。利用者様が毎日を笑顔で過ごせるよう、スタッフ一同、心を込めてサポートしてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。(藤原)



★ グループホームようざん



ようやく朝晩に涼しさを感じられるようになってきましたが、昼間はまだまだ暑いですね。この気温では外出もなかなか難しいため、今回は屋内でおやつクリエーションを楽しみました。

日頃から洗濯物をたたむなど、さまざまな活動に積極的な皆さまと協力して、ピザやたこ焼きを作りました。マルゲリータ風やポテトサラダをのせたピザをホットプレートで焼き始めると、待ちきれない手が次々とふたに伸びてきます。それをかいくぐりながら約10分。とろ~りと焼き上がったピザに、皆さまの手が止まりません。十分な枚数を焼いたはずなのに、気づけば職員の分が……(泣)。さみしく述べだけいただきました。

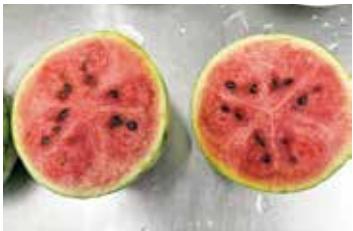


▲Instagramは
こちらから

こうして大盛況のおやつクリエーションは幕を閉じ、脳トレをしたり懐かしの歌を歌ったりと、その後も楽しい時間が続いています。

これからも新しい脳トレにチャレンジしたり、涼しい日には散歩などの外出も取り入れながら、心身ともに健康な生活が送れるよう、全力でサポートしてまいります。(齋藤)

ケアサポートセンターようざん並木



ここ数年、猛暑と呼ばれるほど暑い夏が続いており、今年も例外ではなく厳しい暑さとなっています。

そんな暑い毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この厳しい暑さの中、利用者様は外出もままならず、室内で過ごしていただく日々が続いています。

職員一同、さまざまな工夫を凝らしながら、レクリエーションを通じて楽しい時間を提供できるよう努めています。

先日、畑でスイカが収穫でき、利用者様にお出ししたところ、「とてもおいしい」と大変喜んでいただきました。

秋にはさつまいもの収穫を予定していて、収穫祭の開催を計画しています。

まだまだ暑い日が続いますが、エアコンを上手に活用し、水分補給をこまめに行いながら、皆でこの夏を元気に乗り越えてまいりましょう。(松下)

居宅介護支援事業所ようざん

月が変わり、暑さも徐々に落ち着いて過ごしやすくなっています。この時期におすすめなのは、好きな香りの入浴剤を使って、ゆっくりお風呂に入りながら夏の疲れを癒すことです。

たとえば、リフレッシュしたいときには、レモン・オレンジ・ゆずなどの柑橘系の香りがおすすめです。これらの香りには、脳のスイッチを切り替える効果があるといわれています。ミントなどのハーブ系は爽やかで清涼感があり、気分を明るくしてくれます。

疲れを取りたいときには、炭酸ガス系の入浴剤がおすすめです。シュワシュワと溶けることで血流が促進され、疲れを和らげてくれるそうです。

リラックスしたいときには、ローズやジャスミンなどのフローラル系、また鎮静効果のあるヒノキなどの樹木系の香りに包まれることで、まるで自然の中にいるような気分になり、心身ともにリラックスできます。特にローズの香りは、緊張やストレスを和らげる働きが期待されています。

安眠したいときには、ラベンダーやカモミールなどの香りが不安や緊張を和らげ、心を穏やかにしてくれます。眠りが浅いときや寝不足の日には、寝る1時間前にぬるめのお湯に浸かりながらラベンダーの香りを楽しむと、より深いリラックスにつながるでしょう。(齋藤)

スーパー・デイ・ようざん小塙



連日、厳しい暑さが続いているが、利用者の皆様には熱中症への注意を重ねてお願い申し上げます。熱中症は命に関わる重大な症状です。特に高齢者の方は、体温調節に関わる生理機能が低下して、暑さを感じにくくなったり、喉の渇きに気づきにくくなったりすることがあります。そのため、こまめな水分補給や適切な室温の維持、休息の確保がとても大切です。スタッフ一同、日々の声かけや室内環境の調整を行いながら、皆さまの体調管理に努めています。

さて、スーパー・デイ・ようざん小塙では、夏を元気に乗り切っていただくための季節イベントとして、先日「すいか割り」を行いました。真っ赤に熟れた大きなすいかが登場すると、「わあ、立派だね！」「甘そう！」と歓声が上がり、皆さまの目が輝いていました。順番に目隠しをして棒を手に持ち、周囲からは「右だよ！」「もうちょっと前！」と声援が飛び交い、見事に命中した瞬間には大きな拍手と笑い声が広がりました。割ったすいかは皆さんで分け合い、冷たく甘い果汁を味わいながら

「やっぱり夏はこれだね」と笑顔がこぼれています。

さらに、ランチレクリエーションとして「夏カレー」をご提供しました。暑さに負けないよう、香り高いスパイスと旬の野菜をたっぷり使い、食欲が落ちがちなこの時期でもペロリと食べられるよう工夫しました。「おかわり！」の声も聞こえ、ホールは活気にあふれていました。食事を囲みながら、「昔は家族で海に行つたな」「夏休みは川遊びしたよ」など、懐かしい夏の思い出話にも花が咲き、心も体も元気になった一日でした。

これからも、四季を感じられる行事やお食事を通して、利用者の皆さまが笑顔で過ごせる時間を大切にしてまいります。ご家族の皆さまにも、その楽しい雰囲気が少しでも伝われば幸いです。(廣神 カルメン)



ケアサポートセンターようざん大類



残暑厳しき折、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、ケアサポートセンターようざん大類では、季節のレクリエーションとして「スイカ割り大会」を開催いたしました。

スイカ割りと申しましても、実際にはスイカを模したものを使用いたしましたが、利用者様には目隠しをしていただき、棒を手にして挑戦していただきました。「まえまえ！」「うしろだよー！」「右！あつ、左だー！」など、周囲の声援が飛び交い、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

その後、近隣にお住まいの小学生・中学生の皆さんにもご来苑いただき、本物のスイカを棒で割っていただくというサプライズイベントを実施いたしました。驚きと歓声が広がり、会場は大いに盛り上がりいました。

残念ながらスイカは割れませんでしたが、皆様でそのスイカを召し上がっていただき、食を通じて夏を満喫していただけた一日となりました。

また、テレビでは夏の甲子園大会を観戦しながら、「若いっていいね」「昔は私も見に行つたよ」「高校野球が一番面白いね」など、自然と会話も弾み、厳しい暑さの中でも明るく過ごしていただけました。

今年も残すところ数か月となり、来年の足音も少しづつ聞こえてまいります。皆様におかれましては、どうぞご自愛のうえ、健やかにお過ごしくださいますよう心よりお祈り申し上げます。(中村)



デイサービスようざん並榎



今年の夏も厳しい暑さが続きましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしたでしょうか。

8月のデイサービスようざん並榎では、夏を満喫していただけるよう、さまざまなイベントを開催いたしました。夏といえば、やはり「夏祭り」ですね。今年の夏祭りは紅白チーム対抗戦とし、利用者様には「詰め込みゲーム」と「的当てゲーム」にご参加いただきました。

レジ袋の中にさまざまな物を詰め込む「詰め込みゲーム」では、日頃のお買い物で鍛えた女性陣の腕が光っていました。「的当てゲーム」では、利用者様が勢いよく投げたお手玉が、的を乗せた土台ごと落とし、その威力に一同びっくり! 大いに盛り上りました。

夏祭りの締めくくりには、お楽しみ抽選会を実施し、くじ引きでドキドキ・ワクワクのひとときを味わっていただきました。

おやつレクリエーションでは、「桃のパンナコッタ」でクリーミーでなめらかな舌触りを、「シュワシュワ杏仁豆腐」では炭酸の爽やかな飲み心地と、つるんとした食感を楽しんでいただきました。

毎月恒例の「ゆるやか体操」では、専門の先生による音楽に合わせた体操を通じて、楽しみながら筋力トレーニングやストレッチを行っていただいていて、毎回好評です。職員も一緒に参加し、体操後は心身ともに爽快な気分になります。



このように、利用者様に喜んでいただけるよう、毎月さまざまなイベントを企画・実施していますが、イベント以外の時間にも、素敵な笑顔がたくさん見られます。それは、利用者様同士が楽しそうに会話をされているときです。デイサービスの大大切な役割のひとつに、交流の場の提供があります。利用者様同士が共感し合える時間は、かけがえのないものだと感じています。

私たちデイスタッフ一同、これからも利用者様同士が笑顔で会話を楽しめる環境づくりに努めてまいります。(宮田)

ケアサポートセンターようざん藤塚



暑い日が続いているが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん藤塚では、外出の機会が減る中でも、スイカ割りを行なったり、おやつや食事の際にキュウリを召し上がっていただくなど、室内でも夏を感じていただけるよう工夫しています。

スイカ割りの際には、職員が用意した大きなスイカに、利用者様も職員も大興奮。

「小さい頃にスイカ割りをしたよ」「こんなに大きなスイカ、割れるかな?」といった声も聞かれ、スイカを召し上がる際には、皆様満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。

また、たくさんのキュウリが届いた際には、利用者様と一緒に「どうやって食べようか」と話し合い、「やっぱりキュウリは冷やして丸かじりが一番美味しいね」との声が多数寄せられました。

まだまだ暑い日が続きますが、利用者様の体調管理に十分配慮しながら、これからも楽しくお過ごしいただけるよう努めてまいります。(百目鬼)



グループホームようざん栗崎



皆様、こんにちは。

毎日、本当に暑い日が続いていますね。これからは、40℃を超える気温が当たり前になっていくのでしょうか。

グループホームようざん栗崎では、暑い時間帯には室内でレクリエーションを楽しんでいただいている。今月は、お誕生日を迎えた利用者様のお祝い会を開催しました。プレゼントをお渡しすると、照れくさそうにしながらも、とても喜ばれているご様子でした。誰かにお祝いしてもらえるというのは、やはり嬉しいことですね。

夕方になり少し涼しくなると、玄関先の夏野菜やお花への水やりが

日課となっています。利用者様と職員が大切に育てた甲斐あって、見事に実りました。収穫したナスやオクラはお味噌汁に入れて提供し、「できたね」「おいしいね」と笑顔で召し上がっていました。

また、地域交流の一環として「アピタふれあいの場」や、綿貫地区の「ぽんぽこ祭り」にも参加しました。暑い中での外出ではありましたが、皆様とても楽しい時間を過ごされました。

まだまだ残暑が厳しい日々が続きますが、利用者様の体調管理に十分配慮しながら、元気に過ごしていただけるよう、職員一同努めまいります。(東ヶ崎)

✿ 介護付き有料老人ホームグランツようざん



皆様、こんにちは。

蒸し暑い日が続いているが、体調を崩すことなくお過ごしくどうか。

介護付き有料老人ホームグランツようざんでは、7月12日に玉村で開催された花火大会を、2階のテラスから入居者様と一緒に鑑賞しました。大きな花火が打ち上がるたびに、「すごい!」「きれいだね」「こんなのは久しぶりだよ」といった声が上がり、皆様の笑顔を拝見することができました。

また、7月23日には納涼祭を開催しました。午前中にはヨーヨー釣りを楽しんでいただき、昼食には天ぷらうどん、おやつには天然氷を使ったかき氷をご提供しました。「冷たくて美味しい!」と何度もおわりする方もいらっしゃり、職員も一緒に暑さを忘れるひとときとなりました。

日々のレクリエーションでも、季節を感じられる制作活動を行っています。トウモロコシの絵では、職員手作りの絵筆を使い、粒を並べて美味しそうに見えるよう工夫されるなど、たくさんの素敵な作品を見せています。

グランツようざんでは、利用者様に楽しんでいただけるよう、毎月さまざまなイベントを開催しています。これからも季節の移り変わりを感じながら、利用者様に楽しい時間を過ごしていただけるよう努めまいります。(戸丸)



スーパー・デイ・ようざん・双葉



スーパー・デイ・ようざん・双葉では、暑さが続く8月も、皆さん元気に楽しく過ごされています。

今月は、夏の定番イベント「スイカ割り」を行いました。今年も、私の妻の実家からもらった立派なスイカに、皆様大喜び！棒を手に「えいっ！」と力いっぱいスイカを叩く姿に、拍手と笑い声が広がりました。毎年本当にありがとうございます。

また、手回しのかき氷器を使って、かき氷作りにも挑戦しました。「懐かしいねえ」「子どものころよく食べたわ」と話しながら、自分で氷を削るのを楽しんでいらっしゃいました。甘くて冷たいカルピスもご用意し、水分補給もしっかりと。さっぱりとした味が好評でした。

室内では、すくろくやピンポン玉を使ったゲームなど、体を動かしながら楽しめるレクリエーションを中心に行い、皆様の笑顔をたくさん

拝見することができました。

今月お誕生日を迎えた方もいらっしゃり、皆様でお祝いしました。手作りのカードと歌のプレゼントに、少し照れくさそうな笑顔が印象的でした。

さらに、餃子の皮を使った簡単ピザ作りも行い、「こんな食べ方があるの！」と大好評。外はカリカリ、中はチーズがとろつとしていて、とても美味しかったです。

壁画制作では、一足早く秋の気配を感じていただけるよう、お花紙でコスモスの壁画を制作しました。細かい作業にも丁寧に取り組み、色とりどりの美しい壁画が完成しました。

来月も、無理なく楽しめる活動を通して、笑顔あふれる時間を提供してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。(矢野上)

グループホームようざん栗崎第2

残暑厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか。

グループホームようざん栗崎第2では、利用者様が夏の暑さにも負けず、元気にお過ごしです。

レクリエーション活動では、7月28日に開催された「ふれあいの場アピタ」に参加し、地域の方々との交流を楽しんだ後、フードコートでラーメンを召し上がりました。ある利用者様は「昔から味噌ラーメンしか食べないんだよ」と笑顔でおっしゃいながら、美味しそうに召し上がっていました。

8月3日には、綿貫オレンジカフェの「ほんぽこ祭り」に参加し、スタンプラリーやこま作りなどの催しを楽しんでいただきました。また、おやつレクリエーションでは、利用者様と一緒にかき氷を作り、「冷たくて美味しいね」と口々におっしゃりながら、笑顔あふれるひとときを過ごしていました。

さらに、フィリピン出身の職員が「サババナナ」を使ったバナナキューという料理を振る舞ってくれました。サババナナは加熱することで甘みが増し、料理に適しているそうです。利用者様からは「バナナは剥いて生で食べるだけじゃなく、こんな美味しい食べ方もあるんだねえ」と驚きの声が上がっていました。

まだまだ暑い日が続きますが、こまめな水分補給と室温調整を心がけ、利用者様はもちろん、職員も体調管理に十分注意しながら、元気にお過ごしてまいります。(渡辺)



ショートステイようざん



猛暑日が続いているが、皆様、体調はいかがでしょうか。
毎年、最高気温が更新され、物価も高騰するなど、暗い話題が多くなりがちですが、ショートステイようざんの利用者様は元気にお過ごしです。

昨今の猛暑のため、なかなかお散歩には出られませんが、玄関先のベンチが日陰になるため、風のある日には少人数で外気浴を楽しんでいただいている。時には近隣のアピタへ利用者様とお買い物に出かけたり、景色の良い場所へドライブに出かけたりと、個別のお誕生日会やおやつ作り、スイカ割りなど、施設内でも楽しめるレクリエーションや行事を、職員が工夫を凝らして実施しています。

立秋(8月7日)を過ぎてから、朝晩には秋の風を感じるようになりました。とはいえ、日中の猛暑はまだ続いている、もうしばらく暑さが続く見込みです。気温が少し落ち着いていたら、利用者様との外出やお散歩の機会を増やし、より多くの楽しい時間を過ごしていただきたいと考えています。

これからも、季節を問わず流行するインフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策をしっかりと行い、利用者様が安心して笑顔で過ごせるよう、職員一同、体調管理に十分注意してまいります。

今後とも、ショートステイようざんをどうぞよろしくお願ひいたします。(高菜)

★ 介護付き有料老人ホームグラシアようざん



まだまだ暑い日が続いているが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
日中は暑さのため、なかなか外出が難しい状況です。そこで、介護付き有料老人ホーム「グラシアようざん」では、室内でも夏を感じて楽しんでいただけるよう、夏祭りを開催しました。

風船パレーや輪投げ、そして一番盛り上がったのはスイカ割り。「もっと右! 左!」と大きな声で応援し、見事に当たると「やったー!」と大喜び。スイカはおやつとして美味しく召し上がっていただきました。

夜には花火大会も行い、皆様童心に返ったように楽しんでいらっしゃいました。

恒例のおやつレクリエーションでは、さっぱりとしたヨーグルトムースに甘酸っぱいパイナップルソースと生のパイナップルを添えて提供し、こちらも大好評でした。

季節の制作では、ひまわりや花火を作り、窓や壁に飾りました。グラシアようざんの利用者様は手先が器用な方が多く、工作をとても楽しみにしてくださいます。

これからも、皆様に楽しんでいただけるような新しい企画をどんどんご提供してまいります。(市村)



▲Instagramは
こちらから



特別養護老人ホームアダージオ



▲Instagramは
こちらから

ナーシングホームようざん



皆さま、こんにちは。ナーシングホームようざんです。

朝夕の風に少しづつ秋の気配を感じるようになりましたが、まだ暑さも残るこの頃、いかがお過ごしでしょうか。

夏の疲れが出やすい時期は、体調を崩しやすくなります。外出機会の減少や冷房による手足の冷えから血行不良や自律神経の乱れ、また運動不足なども心配されますが、当ホームでは日々の体操やマッサージ、歩行訓練などを、利用者様お一人おひとりの状態に合わせて職員と共に楽しく取り組んでいます。

また、感染症や熱中症予防のため外出の機会が限られる中でも、空き時間を活用して「ドライブクリエーション」を実施しています。近隣を巡りながら車窓から街並みや人々の往来を眺めることで、利用者様の良い気分転換になっているようで、大変ご好評をいただいているます。日差しが和らぎ、外気浴や散策を楽しめる季節を迎えるのが待ち遠しいですね。

食事面では、夏らしくかき氷や、施設で採れた野菜を使った煮浸しや浅漬けなどを提供し、塩分・水分補給を兼ねた熱中症対策につなげ

ています。普段は水分摂取が進みにくい方からも「おかわり!」のお声をいただきましたので、いちご・メロン・抹茶あずきなどのかき氷の味を楽しんでいただきました。採れたて野菜で作った浅漬けも「美味しいね」と大変喜ばれています。

もちろん、糖分・塩分・水分などの制限が必要な方もいらっしゃいますので、既往症や持病を考慮しながら、安心して召し上がっていただけるよう工夫して提供しています。

これからも職員一同、利用者様お一人おひとりと向き合い、笑顔で健やかに過ごしていただけるよう努めています。

今後ともナーシングホームようざんをどうぞよろしくお願ひいたします。(石井)

★ グループホームようざん飯塚



皆様、こんにちは。

連日猛暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

私は今年3月より、小規模多機能型居宅介護「ケアサポートセンター ようざん飯塚」から「グループホームようざん飯塚」へ異動となりました。9名という少人数の環境の中で、ゆったりとした時間の流れを感じていましたが、次第に、限られた人員の中でそれぞれが役割を担い、義務と責任を果たす必要があることを実感しています。

先日、利用者様とともに「ケアサポートセンター ようざん飯塚」の畠まで散歩に出かけました。畠では、しその葉が一面に広がり、他の野菜が埋もれてしまうほど勢いでした。センターから「しそジュースを作つてほしい」との要望があり、枝ごと収穫してグループホームへ運びました。利用者様と一緒に葉を摘み取り、ジュースに仕上げると、「美味しい～！夏バテ解消だねえ」と、喜びの声が聞かれました。

そして、夏の恒例行事といえば、飯塚第2町内会のお祭りです。飯塚にある3事業所から職員が参加し、300人分の焼きそば作りに精を出しました。鉄板の熱さと猛暑に耐えながら、限られた時間内で無事に作り終えることができ、町内会の役員の方からは「ようざんさんの焼きそばは美味しい！」「評判が良く、すぐに売り切れてしまう」と感謝の言葉をいただき、苦労が報われました。

イベントはまだまだ続きます。誕生日会では、「ボリュームたっぷりのハンバーガーが食べたい」とのご希望があり、休みの職員もヘルプに入り、南瓜入りの野菜たっぷりスープとズッキーニのチーズフリッターを添えて、ビッグハンバーガーを提供することができました。

その他にも、畠から届いた枝豆・トマト・きゅうりで食を楽しみ、西瓜を使ってスイカ割りも行いました。食を通じて喜びを感じていただき、幸せホルモンがたくさん分泌されたのか、利用者様の満足そうな表情がとても印象的でした。

今後も、利用者様の笑顔をたくさん拝見できるよう、日々力を尽くしてまいりたいと思います。(早川)

ケアサポートセンター ようざん



私はソフトと申します。カンボジア出身です。これまで5年間、ケアサポートセンター ようざんで働いてきました。日々、皆さんに支えていただき、たくさんの経験を積むことができました。

現在、介護福祉士の資格取得を目指して再挑戦中です。前回はあと10点で不合格でしたが、今回はもっと頑張って、必ず合格したいと思っています。資格を取得できれば、日本に長く滞在できるようになり、給与も上がり、介護の仕事への理解もさらに深まると考えています。

介護現場での経験を通して、高齢者の生活や、食事・移動・移乗の介助など、多くのことを学ぶことができました。

また、利用者様のために毎月レクリエーションや楽しいイベントを企画・実施しています。たこ焼き、焼き鳥、アイスクリームなどを作り、特に暑い時期にはアイスクリームが大好評でした。利用者様から「美味しかった」「幸せ～」という声をいただき、とても嬉しかったです。

さらに、事業所の近所で開催されたお祭りにも、利用者様と一緒に参加しました。皆様がニコニコと笑顔になり、楽しい時間を過ごすことができました。

最後に、ケアサポートセンター ようざんの職員として、事故が起こらないよう日々注意を払いながら、安心・安全な介護を心がけてまいります。(ソフト)



▲Instagramは
こちらから



ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-364-4333	027-362-7720
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-8511	027-362-7720
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市上並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市上並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市上小塙町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小塙	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小塙	027-386-4143	027-386-4443
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市八幡町 768-56	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん八幡	027-386-6703	027-386-6704
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージオ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージオ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
群馬県高崎市綿貫町 82-1	介護付き有料老人ホーム	グラシアようざん	027-386-3603	027-386-3604
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市綿貫町 750-1	グループホーム	グループホームようざん綿貫	027-395-5202	027-395-5203
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

よ う ざ ん で 老 後 良 い

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで



0120-43-6541

お急ぎの相談は、090-6046-2055 堀江までお願いします。